

 **BASF**

We create chemistry

**炭疽病、輪紋病、斑点落葉病、
褐斑病等やっかいな病害を
しっかり防除！**

**すす斑病、すす点病の
止め散布にも長い防除効果。
実感してください！**

**収穫前日まで
使用可能！**

果樹・茶用殺菌剤

ナリア[®]WDG



©=BASF社の登録商標



斑点落葉病



褐斑病



輪紋病



炭疽病

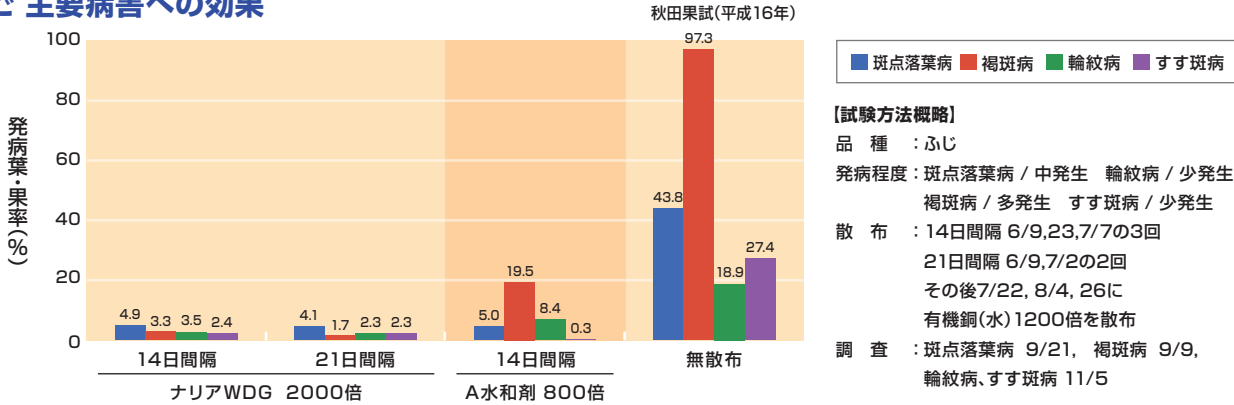


すす斑病



すす斑病

りんご 主要病害への効果



適用作物・病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラクロストロピンを含む農薬の総使用回数	ボスカリドを含む農薬の総使用回数	
りんご	斑点落葉病、黒星病、褐斑病、炭疽病 すす点病、すす斑病、輪紋病、黒点病 うどんこ病、腐らん病	2000倍	200～700 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内	
なし	黒斑病、黒星病、輪紋病 うどんこ病、炭疽病								
おうとう	灰星病、炭疽病、黒斑病 褐色せん孔病、幼果菌核病								
もも	灰星病、ホモブシス腐敗病、黒星病 果実赤点病、すすかび病 うどんこ病、炭疽病								
ネクタリン	灰星病、ホモブシス腐敗病、黒星病 うどんこ病、炭疽病								
かき	落葉病、炭疽病、うどんこ病	2000～ 3000倍		収穫7日前まで	2回以内		3回以内	2回以内	2回以内
	灰色かび病	2000倍							
大粒種ぶどう	晩腐病	2000倍		収穫7日前まで	3回以内		3回以内	3回以内	3回以内
かんきつ	そうか病、黒点病、灰色かび病	2000～ 2500倍		収穫14日前まで					
	炭疽病(さび果)、小黒点病	2000倍		収穫7日前まで	2回以内		2回以内	2回以内	
小粒核果類* (うめ、すももを除く)	黒星病、灰星病								
うめ	黒星病、環紋葉枯病、すす斑病 灰色かび病、灰星病、うどんこ病								
すもも	黒星病、灰星病、ふくろみ病								
キウイフルーツ	灰色かび病、すす斑病、果実軟腐病			収穫前日まで					
茶	炭疽病、輪紋病、新梢枯死症、もち病、網もち病 褐色円星病、黒葉腐病、赤葉枯病		200～400 ℓ / 10a	摘採7日前まで	3回以内	3回以内	3回以内		
ホップ	べと病、うどんこ病	200～700 ℓ / 10a	収穫14日前まで						

*小粒核果類: うめ、あんず、すもも

効果・薬害等の注意

- 散布液調製の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪播で使用してください。
- なしに使用する場合、開花始めから落花20日頃までの散布は、葉に薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- なし品種のル・レクチエには果実に薬害が生じるおそれがあるので、袋掛け後に使用してください。
- ぶどうに使用する場合は、果粉溶脱のおそれがあるので、大豆大以降の使用は注意してください。
- ぶどう品種のピオーネには葉および果実に、藤稟、サニールージュ、シャルドネには葉に薬害を生じるおそれがあるので、周辺にある場合にはかからないよう注意してください。
- かきに使用する場合、浸透性を高める効果のある展着剤を加用すると薬害が生じるおそれがあるのでさけてください。
- 蚕に対して影響があるので、付近に桑畑があるときはかからないように注意して散布してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

＜小粒核果類について＞

- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

ナリアWDGの溶かし方

ここがポイント

タンクに水を張った後、タンクの網を取って、直接タンクにさらさらと振るように入れてください。

タンクの網を取る。

さらさらと振るように入れる。

ナリアWDGは水中での分散性が優れているので、タンクの中でただちに分散し均一に溶け込みます。

このチラシの記載内容は2022年10月現在のものです。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届く所には置かないでください。
- 使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 防除日誌を記載しましょう。

BASFジャパン株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階
☎0120-014-660 <https://crop-protection.basf.co.jp/>